

特別講演, 教育講演, シンポジウム, ワークショップ, ランチョンセミナー 講演要領

< 演者・座長の先生方へ >

- JaCVAM 国際シンポジウム以外の講演および質疑応答は基本的に日本語で行います。ただし、演者が外国人の場合はこの限りではありません。
- 講演時間はセッションにより異なります。講演時間の終了3分前に1鈴、講演時間終了時に2鈴、質疑時間終了時に3鈴が鳴ります。
円滑な進行のため、講演は必ず時間厳守でお願い致します。

< 演者の先生へ >

- 講演用 PC として、Windows 7, PowerPoint2007 (一部 2010) を用意しています。音声の出力および併写は基本的に対応しません。

■ 当日のプロジェクターデータ受付

- (1) 講演データファイルまたはノートパソコンの受付は、下記の「座長・演者受付」に 90 分前までに持参下さい。
- (2) 教育講演, シンポジウム 1, 2, JaCVAM 国際シンポジウム (12 月 19 日 (木))
場所: 東館 2 階「座長・演者受付」(セミナー室, 中会議室前) まで持参下さい。
- (3) 特別講演 (海外招待), 特別講演 1, ランチョンセミナー A, シンポジウム 3, 4 (12 月 20 日 (金))
場所: テルサホール「座長・演者受付」まで持参下さい。
- (4) ランチョンセミナー B, シンポジウム 5, 6 (12 月 20 日 (金))
場所: テルサホール「座長・演者受付」まで持参下さい。
- (5) 特別講演 2, シンポジウム 7, マンダム研究賞発表会, 市民公開シンポジウム (12 月 21 日 (土))
場所: テルサホール「座長・演者受付」まで持参下さい。

- プロジェクターデータは USB フラッシュメモリ または CDR の形をお願い致します。メディアのウイルスチェックは事前に必ずご自分で済ませて下さい。受付で動作確認後、講演データをその場でお預かりします。持参されたノートパソコンで講演される場合は、動作確認後に、舞台上にお持ち下さい。なお、ファイル名を「セッション名_講演者名」とし、●には番号を記載下さい。
例) 特別講演_****, シンポジウム●_****, (*は半角, 全角いずれも可)

- Windows 以外の OS, 例えば Mac OS の Powerpoint や他のプレゼンテーション用ソフトウェアで作成したデータは Windows 版 Powerpoint に対応したファイル形式に変換して下さい。
変換に伴い、レイアウトやスタイルが再現できない可能性もありますので、事前に確認いただき、併せて pdf 形式で保存したファイルも持参下さい。
なお、Mac OS を使用されたパソコンを持参する場合、映写用の変換コネクタが特殊な場合は必ずご自分でお持ち下さい。

- 会場のパソコンに発表データを一時保存しますが、これらのデータは本大会終了後、事務局が責任を持って破棄致します。

■ ノートパソコン持ち込み時の注意事項

- (1) パソコンの電源アダプタはご自分でご用意下さい。
- (2) 会場を用意する外部出力用ケーブルコネクタは、通常ほとんどのパソコンに設備されています。Mini D-sub15 形式の標準の形式です。一部の Mac などでは変換コネクタが必要となります。必ずご自分でお持ち下さい。

- (3) スクリーンセーバーや省電力設定などは事前に画面表示されないようご注意ください。また、第2画面設定されている場合など、簡単にスクリーン画面に表示されない場合もありますので、事前に設定変更して下さい。
なお、「座長・演者受付」の担当者はこれらの設定変更はできませんのでご注意ください。
- (4) 万一の場合に備えて必ずバックアップデータを USB あるいは CDR でお持ち下さい。
- (5) 動画は同じ動画ファイル名が入っていても、ディレクトリ配置が異なる場合や、エンコードファイル等の種類が異なれば、会場のパソコンでは基本的に表示できないことが多いのでご注意ください。

- 各講演の 10 分前には次演者席に着席下さい。
- プロジェクターデータの送りはご自分でお願いします。ポインターは演台にご用意しますが、特別なものはご自分でお持ち下さい。
- シンポジウムでは時間の関係で、シンポジウム最終の感謝状贈呈式は省略させていただきます。必要な場合は座長に一任しております。
- 各方面に多大な迷惑をかけますので終了時間は厳守して下さい。過度な延長の場合は強制終了をさせていただきますので終了時間厳守、宜しくお願い致します。

<座長の先生方へ>

- 各講演の 10 分前には次座長席に着席下さい。
- 進行は座長に一任します。終了時間は厳守して下さい。
講演時間はセッションによって異なりますが、講演時間3分前には1鈴、講演時間終了時に2鈴、質疑時間終了時に3鈴を基本的に鳴らして下さい。
- 講演者が最終にそろって登壇する場合は準備が必要ですので前日までにご相談下さい。
- シンポジウム、ワークショップでは時間の関係で、終了時の感謝状贈呈式は省略させていただきます。必要な場合は座長に一任されます。